



内閣府 総合知ワークショップ

未来ビジョンから考える総合知を活用した課題設定・人材育成 @広島大学

「総合知」とは、「多様な「知」が集い新たな価値を創出する「知の活力」を生むこと」と定義されています。本イベントは、広島大学の2つの最先端研究プロジェクトを通して、地域や国際社会が抱える様々な問題（食物アレルギー、デジタル化による次世代の保育・育児など）を産・学・官のさまざまな視野で考え、取組み、解決につなげていくことを目指すワークショップです。

日時 2024年 **12月17日** (火) **9:00~11:30**
ハイブリッド開催

参加費
無料

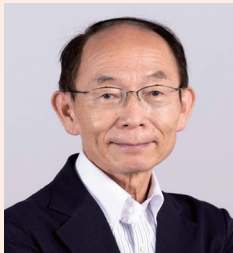
場所 **広島大学 霞キャンパス 放射線先端医学実験棟5F講堂**
定員 / 90名 参加対象 / どなたでも (広島大学の教職員、地方自治体や関連団体・企業の方など)

講師

「共創の場」から
社会課題を解決する
ブラチナバイオ株式会社
代表取締役CEO
奥原 啓輔氏

プロフィール

広島大卒。JST、内閣官房知的財産戦略推進事務局、東広島市職員を経て、広島大の山本卓教授とJST-OPERA「ゲノム編集」産学共創コンソーシアム(2016-2020)やCOI-NEXT「バイオDX産学共創拠点」(2020-)を構築、運営。2019年から現職。


“脳とこころ”から見た
総合知による
社会課題解決
脳・こころ・感性科学研究センター
特任教授
山脇 成人氏

プロフィール

広島大卒。国立呉病院精神科医師、広島大学医学部教授を経て、2018年から現職。専門はうつ病の臨床と脳科学。AMED脳科学研究戦略推進プログラムうつ病拠点長(2016-2020)、JST革新的イノベーション創出プログラム(COI)感性イノベーション拠点研究リーダー(2013-2020)。

プログラム
【2.5時間】 ■ 司会: 理事・副学長(研究担当)
9:00~ 開会の挨拶 理事・副学長(研究担当)
9:05~ 内閣府からの説明
9:25~ 事例紹介・質疑応答
10:25~ 全体ディスカッション(司会:内閣府)
11:25~ 閉会の挨拶
理事・副学長(社会連携・基金・校友会担当)

参加申込
事前の参加申し込みをお願いします。
<https://forms.office.com/r/iZHTGFpkJM>



【参加申し込み期限】

12月16日(月)まで